

# 2018（平成30）年度 事業報告

社会福祉法人山鳩会  
あきつの園

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）中期目標

利用者の幅広いニーズ把握をし、家庭も含めた地域での総合支援計画を構築する。  
一人暮らし、グループホームの方々への支援、送迎体制の確立等。  
あきつの園の修繕計画を進める。

### （3）基本方針

①利用者、保護者に対しての姿勢、対応の重視、誠意を示し信頼関係の構築。

②安定した作業の提供「流汗同労」工賃維持、向上。

③メリハリのある楽しい生活が送れるようにする、行事やクラブ活動の充実を行い、出勤率向上を目指します。

④安心・安全な環境整備、設備備品管理、保守点検、園内整備をし有効的に使用する。

⑤サービスを求める全ての方へ心の通った支援、個性・特性を大事にし、良い面を認め、受け止め、侵害・危害から利用者を守ります。

⑥ゆとりと安らぎを基本としながらも潜在能力を引き上げ、現有能力を向上させます。

⑦職員一人ひとりが倫理と誇りを持って、日中活動サービスを提供します。

・利用者、保護者との関係性に大きな問題はなかった。

・安定した作業の提供及び、新たな作業の開拓ができたが、利用者出勤向上には、課題が残る。

・行事を楽しみ、作業を行いメリハリのある生活を過ごせた。

・一人ひとりのニーズに添えた支援と工賃維持、向上の面で、バランス、再構築が必要である。

## 2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）  
(2) 利用定員 40名（現利用者数：42名）  
(3) 開所年月 平成24年4月  
(4) 施設規模 敷地面積 685.07㎡  
延床面積 518.64㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上2階地下0階建て）  
賃貸区分 （土地）市所有 （建物）所有

\*平成29年12月1日より平成30年9月30日迄社会福祉センター利用

敷地面積 2009.75㎡

延床面積 573.69㎡

（社会福祉センター全体 1569.66㎡）

建物構造 鉄筋コンクリート造（地上2階地下1階建て）

賃貸区分 賃借 東村山市より一部使用許可

\*平成30年10月1日よりあきつの園にて事業再開

## 3. 職員構成

### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	5名（1名育休）
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名
支援員（非常勤職員）	8名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	15名

### (2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（4回／年）	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士（2回／月）	0名
リラクゼーション（1回／月）	1名
合 計	3名

#### 4. 利用者状況（平成31年3月31日現在）

##### (1) 障害程度

	1度	2度	3度	4度	未定	合計
愛の手帳	1名	14名	16名	11名	0名	42名
身障手帳	6名（重複）					6名
精神保健手帳	1名（重複）					1名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

##### (2) 年齢構成（平均年齢 37.6歳）

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男	1名	9名	8名	7名	3名	1名	29名
女	0名	4名	3名	1名	3名	2名	13名
合計	1名	13名	11名	8名	6名	3名	42名

最低年齢 男…19歳 女…23歳 最高年齢 男…60歳 女…63歳

平均年齢 男…35.9歳 女…41.3歳

##### (3) 担当福祉事務所

東村山市	東久留米市	練馬区	足立区	入間市	清瀬市	所沢市	合計
30名	1名	2名	1名	1名	5名	2名	42名

##### (4) 障害程度区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	5名	11名	6名	1名	1名	18名	42名

##### (5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者							1				1		2
退所者				1				1					2
月末数	42	42	42	42	41	41	42	42	41	41	42	42	500
延べ日数	880	920	880	920	920	880	880	880	920	920	800	920	10720
延べ人数	804	870	809	810	763	699	851	831	838	828	724	866	9693
出席率(定員)	91.4	94.6	91.9	88	82.9	79.4	96.7	94.4	91.1	90	90.5	94.1	90.4
出勤率(現員)	87	90.1	87.6	83.9	80.9	77.5	92.1	89.9	88.9	87.8	86.2	89.6	86.8

#### 5. 日課

##### (1) 月～金曜日（前期福祉センター活動・後期あきつの園活動予定）

時間	内容
8:25～	登園・職員打ち合わせ・送迎

8 : 45～9 : 00	朝礼・ウォーキング・体操・ストレッチ
9 : 00～12 : 00	作業・ストレッチ・園内清掃（途中10分休憩）
12 : 00～13 : 00	昼食・昼休み・個別相談・連絡ノート記入
13 : 00～15 : 30	作業・ストレッチ・食堂清掃（途中10分休憩）
15 : 25～	送迎
15 : 30～15 : 45	園内清掃
15 : 45～	終礼・退園・職員打ち合わせ・他

## (2) 土曜日

8 : 25～	登園・職員打ち合わせ・送迎
8 : 40～11 : 20	朝礼・体操・作業・個別相談・連絡ノート記入
11 : 20～11 : 30	掃除
11 : 30～	昼食・送迎
11 : 30～	昼食・終礼・退園・職員打ち合わせ・他

※基本的に作業ですが、状況に応じてレクレーション行事を行います。

## 6. 重点目標

### (1) 健康・衛生

- ①規制されることの少ない基本的な生活（食事・衣料・医療など）が継続できるように、日常生活の改善を図ります。
- ②歯科衛生、服薬や副作用等の講習会及び、法人内職員のスキルを生かした救急処置口座を開催します。
- ③健康診断・予防接種を年に1回、体重・体脂肪測定等を毎月行い、利用者の健康状況を把握し、家庭や寮に配布する。医療機関への情報提供など早期対応を行い、通院、入院、その他のサービスの必要な方へは関係機関との調整を行い、日中活動が行えるようにします。
- ④朝の体操、ウォーキング、ストレッチを日替わりで実施し、身体を動かせる機会を取り入れ、又、PT指導のもと個別に運動プログラムを毎日実施します。
- ⑤健康に関する個別のアドバイス（加齢に伴う生活習慣病予防）、徹底した手洗い、うがいと園内消毒を定期的に行い又、常時服薬している方の管理、保管、チェック表を徹底します。
- ⑥一般検診以外でも、家庭環境を考慮して眼科、耳鼻科等通院の足掛かりを作っていきます。
  - ・ウォーキングは作業や職員体制で実施できなかった。
  - ・健診、歯科検診、体重測定を定期的に行い、家庭への連絡で治療につなげ、個別支援計画に基づいて行った。
  - ・うがい、手洗いの徹底に努め、大きな感染症の被害は免れた。

嘱託医相談	内科（むらせ医院奥平医師）	5/24, 9/6, 12/20, 3/14
	理学療法（PT）	5/15, 7/17, 9/25, 11/20, 1/22, 3/19
健康診断	あきつの園（白十字病院健診車）	7/10

子宮がん検診	白十字病院	7/18
内科検診（検診結）	あきつの園（白十字病院）	8/8
歯科検診	あきつの園（折笠歯科医他）	2/7
歯科（磨き残し）	あきつの園	6/13
インフルエンザ予防接種	あきつの園（むらせ医院奥平 Dr）	10/30
体重測定、体脂肪測定	あきつの園	毎月第3水曜日

## （2）家庭・地域生活

- ①将来、地域生活を円滑に過ごす為に社会資源を十分に活用し、情報提供を行い又、ヘルパーの活用、短期入所の利用を進めることで、自立に向けた支援をして、体調不良、欠席が続く方への家庭訪問と関係機関との調整で、施設に通い続けていけるようにします。
- ②社会生活を円滑に営むためのスキルの獲得や知識・情報提供をし、日頃出来ない体験を増やし、自分の生活に取り込めていけるような工夫を行い生活に取り入れます。
- ③利用者、家族の要望に応じ、行政等の手続きの代行や相談にも応じ又、保護者の方の高齢化も視野に入れ、将来必要な情報提供をすると共に、専門家による講演等も開催します。
- ④貴重品等の管理の徹底を行います。
  - ・関係機関との会議に出席し、施設の継続利用を促した。出勤の難しい利用者には家庭へのアプローチを多く取ることで、利用に繋がったが、家庭の事情もあり、登園に難しい利用者がいた。
  - ・利用者、保護者向けに「成年後見制度」の講座、パネルシアター、個別の相談会も実施した。

## 〈買い物・他 サービス実績〉

日時	参加人数	実施場所
5/29	6名	しまむら、靴流通センター
8/30	8名	しまむら、イトーヨーカ堂
1/31	11名	しまむら、GU

## （3）作業・係活動

- ①作業の細分化、工程を見直し、多種多様、複雑な作業が出来る様に進めていきます。
- ②目標を設定し、達成感や充実感、喜びが得られるように支援します。
- ③個々のニーズ、特性にあった作業を提供し、潜在能力、残存能力を引き出します。
- ④正確な作業をこなすことで、契約業者と信頼関係を構築し、安定した作業の依頼を受け、新規に作業の獲得を目指していきます。
- ⑤園内の係活動を生活にいかせるように、技術を身につけ責任を持ってきちんと実施できる様支援します。
  - ・利用者に作業選択できる機会を作り、モチベーションアップに繋がった。
  - ・園内の清掃活動でも生活技術を身につけられるよう助言し、実施した。
  - ・多様な作業に関われるように無理のない範囲で一人ひとりが挑戦した。

- ・業者との関係性がよく、安定した作業の提供ができ、又、公園清掃を立て直し、作業内容、報告書等を契約先の指示通り明確にできた事で次年度に繋がられた。
- ・法人内で話し合いを定期的に設け、作業について検討した。
- ・職員がほぼすべての作業に関われるように勧め関わられた。
- ・環境面や利用者精神面を考慮しながらの作業配置は見直しが必要と感じた。

## 作業・就労活動

### ① 事業所内活動

作業名	受注・納品先	作業内容	稼働数	参加者
受注	鈴木紙工	ショッピングバック作成他	週5日	全員
清掃事業	東村山市・西武・武蔵野公園・佛眼寺・宝泉寺・他	ゴミ拾い・落ち葉掃き・トイレ掃除・ゴミ捨て・他	月20回以上	数名
木工	国立博物館・正福寺地藏堂・都庁・他	木工製品の作成・販売	週5日	数名
回収事業	三栄サービス	資源回収	週5日	数名
その他事業	ぱど・市内・他	ポスティング・他	年数回	数名
拠点区分間	法人内	木工製品・他	不定期	数名

### パート・アルバイト

	受入先	作業内容	稼働日	参加者
パート契約	白十字ホーム	施設内清掃	週3日	3名
パート契約	万寿園	施設内清掃	週3日	2名
パート契約	(株)いなげや	青果・雑用	週5日	1名
パート契約	セブンイレブン	陳列・掃除・他	週2日	1名

### ① 事業所内活動

(単位:円)

作業名	受注・納品先	作業内容	稼働数	参加者	平成 29 年度収入	平成 30 年度収入
受注	鈴木紙工	ショッピングバック作成他	週5日	全員	1,396,409	1,238,427
清掃事業	東村山市・西武・武蔵野公園・佛眼寺・宝泉寺・他 全生園草むしり	ゴミ拾い・落ち葉掃き・トイレ掃除・ゴミ捨て・他 全生園敷地内	月 20回 以上	数名	4,858,626	5,887,273
木工	国立博物館・正福寺地藏堂・都庁・他	木工製品の作成・販売	週5日	数名	2,595,225	2,205,959
回収事業	三栄サービス	資源回収	週5日	数名	1,590,026	1,898,671
その他事業	ぱど・市内・他	ポスティング・他	年数回	数名	271,032	226,145
拠点区分間	法人内	木工製品・他	不定期	数名	3,000	92,700
小計①					10,714,318	11,549,175

パート・アルバイト

(単位:円)

	受入先	作業内容	稼働日	参加者	平成 29 年度収入	平成 30 年度収入
パート契約	白十字ホーム	施設内清掃	週3日	3名	2,145,387	2,290,706
パート契約	万寿園	施設内清掃	週3日	2名		
パート契約	(株)いなげや	青果・雑用	週5日	1名		
パート契約	セブンイレブン	陳列・掃除・他	週2日	1名		
小計②					2,145,387	2,290,706
合計①+②					12,859,705	13,839,881

工賃支払実績

(単位:円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	512,710	12,207.3	25,430	3,000	216,791
5月	814,860	19,401.4	42,920	3,000	189,496
6月	783,790	18,661.6	39,710	3,000	194,244
賞与	341,890	8,140.2	15,620	3,450	
7月	704,990	16,785.4	39,480	3,000	183,861
8月	858,180	20,931.2	49,040	3,000	197,653
9月	647,910	15,802.6	33,480	3,000	180,751
10月	849,640	20,229.5	50,420	3,000	190,550
11月	773,310	18,412.1	45,270	3,000	186,593
12月	808,760	19,725.8	50,520	4,820	189,993
賞与	341,780	8,336	17,060	3,700	
1月	663,180	16,175.1	39,750	4,680	203,963
2月	627,980	14,951.9	36,100	4,190	178,484
3月	691,000	16,452.3	40,800	4,840	178,327
合計	9,419,980	226,212.4	525,600	49,680	2,290,706
平均	784,998	18,851	43,800	4,140	190,892

※パート・アルバイトについては本人へ直接支給される。

自主生産品販売活動状況

日	内 容	場 所	参加利用者数
4/29	緑の祭典	中央公園	2
5/27	ふるさとカーニバル	秋津神社	2
6/5・15	菖蒲まつり	北山公園	8
9/8	コロニー祭り	青葉コロニー	4
10/14	白十字フリーマーケット	白十字ホーム	2
11/3	地藏まつり	正副寺	3

#### (4) 就労支援

- ①現在パート勤務している方へのアフターケアを定期的に行います。
- ②今後、就労希望者に対しての情報提供をし、職場開拓、斡旋を行います。
- ③トラブル等へ即座に誠意を持って対応し、解決策を見だし、パート勤務が継続出来る様に進めていきます。
- ④企業見学や経験者の報告会などを行い就労への動機付けを行います。
- ⑤法人内施設への情報提供などを行い、情報の共有化を図り、お互いに協力体制をとります。
- ⑥パートで得た給料を有効に活用できるよう、余暇の支援、情報提供を行います。
  - ・アフターケアは毎月行い、本人含め話し合いをし、継続できた。
  - ・パート先の課題について、自治会やロールプレイを通じてトレーニングを実施、職場にも理解を求め取り組んだ。
  - ・法人内合同で契約等を実施、今後は、協力体制を強化したい。
  - ・パート懇談会を実施、給与の使い方等意見交換会をした。
  - ・パート勤務が一か所打ち切られ、次に向ける為の基本姿勢を身につける取り組みが必要である。

#### (5) 昼食

- ①「楽しく食べる」を基本とし、メニューの見直し、提案、食事環境の整理等を行います。
- ②利用者の健康状態に基づき、アレルギー体質の方へ可能な限り個別対応し、代替食、刻み食等を取り入れ、通常昼食に加え、思考を凝らして提供する。
- ③施設での昼食だけでなく、家庭での取り組みも併せて情報交換をし食生活の改善に取り組みます。
- ④利用者の意見を献立に活かします。
  - ・肥満気味の方の保護者向け、内科相談、PT相談の際に同行を促し、食生活と生活改善に向けた専門家からの意見を頂いた。
  - ・土曜日の開所時に、ホットプレートを用いて、簡単なデザートづくりを実施できた。
  - ・栄養基準量は計画より、低めで実施できた。
  - ・アレルギー以外でも個別の対応ができた。

#### 栄養基準量（荷重平均値）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミンmg		
						B 1	B 2	C
計画	804kcal	29.0g	100g	23.8g	258mg	0.47mg	0.53mg	38mg
実績	670.85kcal	27.71g	94.58g	18.165g	103.7mg	0.3895mg	0.3175mg	31mg

#### (6) 自治会活動

- ①話す（意思を伝える）・聞く（受け入れる）・考える（決める、方向性を出す）が利用者自身で行えるよう必要最小限のアドバイスを行い、主体的な活動となるよう支援します。
- ②テーマによって、全体会、グループ別と手段を分けて、朝礼、終礼を活用し実施します。
- ③「楽しみ・生きがい・実現する」  
仲間、職員、地域、社会とのつながりを感じ、生きる喜び、働く楽しみを見いだす。

自分がどのような人生を送りたいかを考え、形にしていきます。

- ・少人数で休暇の過ごし方や様々な情報交換会を行った。
- ・自治会の進め方として、朝礼や終礼を活用し行ったが、話し合うテーマの検討が必要。

〈実施状況〉

実施日	形態	テーマ
4/3	全体会	宿泊旅行について
7/3	グループ	パート先での課題を振り返り対応方法を考える
7/23	全体会	夏の暑さ対策について
11/30	全体会	成年後見制度パネルシアター
2/6	グループ	パートでの挨拶、接客対応について、ロールプレイ

(7) 行事

①クラブ活動（他の行事と調整して開催する）

DVD鑑賞	あきつの園食堂・福祉センター2F・所沢レッツシネパーク	10回
音楽	カラオケファンタジー新秋津駅前店・他	10回
スポーツ	久米川ボウル・航空公園	10回
外出①	航空公園・井の頭公園・本川越・飯能・他	10回
外出②	川越・石神井公園・横田基地・所沢・入間市周辺・他	10回

サークル活動・買い物サービス

11/27	ハーバリウム教室	12名
12/6	クリスマス会プレゼント買い物	15名

希望する方に、合唱、手芸、美術等の創作活動を年数回程度提供していきます。

（日常生活品、衣類等の買い物）

日常家庭では困難なことを施設で実現し、生活や趣味に活かせるようにする。

- ・ボウリング・カラオケは好む方が多く、休日の利用にも繋がった。
- ・幅を広げて、日常生活に近い取り組みが必要。

② 年間行事

日付	内容	場所	目的	人数
4/2	入所式・歓迎会 お花見	あきつの園 諏訪神社	入所利用者、職員の紹介	37名
6/7,8	宿泊旅行	鎌倉、熱海方面	歴史文化にふれ、非日常の場面を楽しむ	16名
6/21,22	宿泊旅行	鴨川方面	歴史文化にふれ、非日常の場面を楽しむ	17名
8/7	暑気払い	あきつの園	利用者・保護者・職員の親睦を深め四季を楽しむ	41名
12/1	あきつ祭	あきつの園	地域交流及び、保護者との交流会	42名

11/3	大運動会	八坂小学校	法人全体行事、学齢部、関係機関、他事業所、保護者との交流及び、運動	40名
12/18	クリスマス会	あきつの園	日頃の労を労い、楽しむ	41名
1/13	成人を祝う会	中央公民館	法人全体行事、人生の節目として成人を祝う及び、勤続を祝う	29名
1/17	新年会	あきつの園	一年の始まりを祝う、新年の挨拶、抱負、書初め、絵馬作成	41名
2/8	バスハイク	群馬サファリパーク他	一年を振り返る	30名
3/15	納会	あきつの園	30周年記念式典	38名

・施設祭は、地域の参加、子供の利用も多く盛り上がった。

### ③グループ別外出

日付	場所	参加人数
6月 1日	高尾山登山	4名+㊦2名
7月27日	ウルトラマンフェスティバル	5名+㊦2名
10月25日	鉄道博物館	11名+㊦4名
11月 8日	宮沢湖温泉喜楽里別邸	8名+㊦3名
12月14日	豊島園	3名+㊦2名
12月20日	中目黒・動物カフェ	8名+㊦3名

(保護者参加) 御家族・寮関係者の方が参加いただける行事。

## 7. 防災訓練

①災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき、月1回の防災訓練を行う。

訓練項目	実施月
園内避難訓練(火災・地震)	年に12回
消防署立ち合い初期消火・避難訓練	年に1回
警察署による講話	年に1回
施設内災害教育	年に1回

②多機能事業所の特性を生かし、幼児室ポップとの年数回の合同避難訓練の実施、避難場所に指定されている所へ移動訓練も行います。

③地元自治会と協力し、非常時の対応に備えます。

④救急救命士による講習会・防災備蓄品の確保をします。

⑤非常用の薬、処方箋、緊急連絡等の準備と管理を行います。

・幼児室ポップとの合同避難訓練の実施、消防署立ち合いの訓練も行った。

・消防署立ち合い初期消火、避難訓練を行った。

・立川防災館に行き、地震体験等、日頃できないことを行った。

避難誘導訓練	あきつの園	毎年実施 11月 -自衛消防訓練効果確認
消防用設備点検	(株)千代田防災	2回 (10月・2月)

#### 訓練実施日

4/26、5/12、6/12、7/4、8/14、9/11、10/24、11/15、12/11  
1/29、2/19、3/19

## 8. 地域との交流

- ①地域の方との挨拶や古紙回収活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させ、利用者の地域生活の円滑化を図ります。
- ②近隣の清掃作業「私達が暮らす街を綺麗に地域密着型のあきつの園」を目指します。
- ③市内小中学校との交流会、季節ごとの行事（学習発表会・敬老会等）を通じて地域住民との交流を深めつつ、施設行事への参加を呼び掛けます。
- ④ホームページ・フェイスブックを活用し、事業所の事だけではなく利用者についても可能な限り取り上げ、理解に結び付けていきます。
- ⑤年に数回、地域向けの新聞等を製作し、掲示板や回覧等を利用し日々の様子を知って頂きます。
- ⑥地域の方々等に園内備品の貸し出し、地域活動のお手伝い、施設内の場を提供し、文化活動やサークル活動を園内活動に取り入れ交流を深め、より良い相互扶助の関係を築きます。
  - ・施設開放行事（あきつ祭12/1）を実施、幼児室ポップの参加や市内のボランティアサークルや団体を招き交流を図った。
  - ・地元自治会主催行事、ふるさとカーニバル、みどりの祭典、産業祭等に参加して交流を図った。
  - ・定期的に施設の活動を法人SNSで情報発信した。
  - ・市内の中学での講義は、パワーポイントを利用しわかりやすく説明し、理解に努めた。

## 9. 実習生の受け入れ（利用者・職員）

- ①地域の支援学校等より積極的に実習を受け入れ、将来、就労の場を提供します。
- ②在宅者等にも働きかけ、社会生活を送るための動機付けの機会を提供し、可能な限り施設利用を進めます。
- ③教員免許を取得される学生や社会福祉士を目指される学生、又、音楽療法を学んでいる方を積極的に取り入れます。
- ④ボランティア（民生委員、福祉協力委員、小中学生の方々）の積極的な受け入れを実施すると共に、中学校への学ぶ会の職員の派遣、小学生の体験授業の一環を担います。
  - ・利用者、職員ともに積極的な受け入れを行い、現場の理解に努めた。
  - ・毎年行っている、小学生の体験学習は改修工事もあり実施出来なかった。

対 象	実習内容	期 間	人 数
支援学校生徒	施設の日中活動体験	1日、9日5日	2名

大学生	介護体験	5日×10回	10名
専門学校	保育実習	2/12～3/20	3名
中学生(第二中学)	職場体験	2日	3名
中学生(第五中学)	職場体験	2日	2名
東村山第6中学校(職員派遣)	地域に学ぶ会	1日	職員2名

## 10. 保護者会、親の会との連携

### (1) 保護者会・親の会

- ①支援の充実を図るため、家族、親の会の方との情報交換を密に行います。
- ②園の活動への理解を深めるため、月1回の全体保護者会と担当ごとに話し合いを行います。
- ③講座などを組み入れ保護者の方への情報提供や気分転換の場を提供します。
- ④家族で参加できる行事を行い、交流の場とします。
- ⑤あきつの園便りを月1回配布し、園の活動状況を把握していただきます。
  - ・定期的な保護者会の開催と行事への参加を促し、交流を図った。
  - ・後見人制度について施設内で専門家を招き、個別相談や利用者にわかりやすいパネルシアターを開催した。

## 11. 職員研修

- ①一社会人としての知識・情報を得るため、他業種の研修や見学、交流などを行います。
- ②積極的に自己啓発し、支援に活かします。
- ③研修予定
  - ・法人内研修部会の定期的な開催(年2回)
  - ・関係機関・民間企業主催の研修会への参加
  - ・施設内研修報告会
  - ・歯科研修・災害教育研修等

### 研修内容

研修名	実施日	主催	場所	参加者
事業所の自衛消防活動に関する新入社員教養	4/24	東村山消防署	東村山消防署	内田
KURUMIRU 出店事業所業務説明会	4/22	東京都福祉保健局障害者施策推進部	東京都社会福祉保健医療センター	黒須
栄養管理講習会	5/28	東京都多摩小平保健所	東京都多摩小平保健所講堂	鈴木
栄養管理講習会	8/1	東京都多摩小平保健所	東京都多摩小平保健所講堂	鈴木
職員育成の視点と方法を学ぶ	8/2	特定非営利法人福祉経営ネットワーク	ルーテル市ヶ谷センター	黒須
公園維持管理のための安全管理マニュアル	11/28	公益財団法人東京都公園協会	東京都健康プラザハイジア	小林
炎上させない苦情・クレーム対応研修	12/10	コ・メディカルアカデミー お茶の水ケアサービス学院	お茶の水ケアサービス学院	徳田

てんかん基礎講座	8/9 ~10	公益財団法人日本てんかん協会	ベルサール汐留	徳田
知的障害者福祉士認定講習会	12/8 ~9	公益財団法人日本知的障害者福祉協会	A P 浜松町Aルーム	小林
公園維持管理のための安全管理マニュアル	11/28	東京公園協会	東京都健康プラザハイジア	小林
福祉施設のためのリスクマネジメントセミナー	11/29	損害保険ジャパン日本興和株式会社	東京会場損保ジャパン日本興和新宿本社ビル2F大会議室	鈴木
グループホームにおける重度の方の支援と虐待防止について	12/19	社福東社協知的発達障害部会東京都GH運営協議会	飯田橋研究社英語センター地下2階大会議室	黒須
子ども食堂の現状と課題	1/12	小平市民活動支援センターあすぴあ	小平元気村おがわ東第二会議室	黒須
施設長の為の社会福祉法人会計入門研修	2/12	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター	徳田
福祉施設の事業継続計画作成研修	2/18	東京都社会福祉協議会	飯田橋升本ビル8階東京都左官工業協同組合	内田
病院と地域の連携 地域の支援を受け入れず関係者が困っていた事例への包括的支援が整うまで	1/15	多摩小平保健所保健対策課地域保健担当	多摩小平保健所保健所講堂	鈴木
31年度障害者通所施設等整備費補助事業説明会	2/14	東京都福祉保健局障害者施策推進部施設サービス支援課生活基盤整備担当	東京都社会福祉保健医療センター	黒須
歯ミフェスタ・多摩2018	1/24	多摩小平保健所企画調整課	福生市民会館2階小ホール	鈴木
平成30年度第2回東京都サービス管理責任者研修(生活介護)	2/19 ~20	東京都心身障害者福祉センター	東京都社会福祉保健医療センター	徳田
KURUMIRU 説明会	2/25	東京都福祉保健局障害者施策推進部	東京都社会福祉保健医療センター	鈴木
平成30年度第2回東京都サービス管理責任者研修(グループホーム)	3/7 ~8	東京都心身障害者福祉センター	東京都社会福祉保健医療センター	黒須

## 12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	施設内活動全般 利用者状況・作業・行事等・事業計画全般
評価会議	1回/月	利用者の生産性・工賃等の見直し 個別支援計画について 別途年度末アセスメントのまとめ
生産活動会議	1回/月	健康・衛生・地域・家庭生活・就労等
ケース会議	1回/月	利用者一人一人の個別の会議・月に3名 現状把握・問題提起・保護者の意向等
厨房会議	1回/月	なごみの里・東京天竜との合同会議 利用者の嗜好や食事のあり方等全般
研修報告会	随 時	個別参加の研修報告 個々の研修報告、施設・利用者へ反映

幼児室ポップ合同会議	随 時	事業経過報告・他
その他必要に応じて開催する		

### 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

・それぞれに規定を置き、利用者の権利を守り、満足の向上を図ります。

#### (1) 苦情解決

①法人の「利用者からの苦情解決実施要綱」に基づき、利用者の満足感の向上を図り、適切な対応且つ、真摯に受け止め、密室化せず、円滑・円満な解決策を見だし、再発防止に努めます。

#### (2) 個人情報保護

①法人の「個人情報保護規定」に基づき、利用者から調査を行い、誓約書を頂き、個人情報に関する事は慎重に取り扱い、個人の権利利益を保護し、データの管理を適切且つ安全に行います。

#### (3) 権利擁護

①利用者の人権を守り、法人内研修部会も通し、自主性・主体性を尊重した支援を行います。

#### (4) セクシャルハラスメント防止

①施設職員を男女1名ずつ配置し、防止・対応にあたります。

- ・苦情・・・0件
- ・車両事故・・・0件
- ・事故・怪我・・・0件

#### 苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	徳田文雄施設長	042-392-4800
担当者	黒須彩子主任支援員	042-392-4800
第三者委員	江幡房枝（民生委員）	042-392-4800

#### セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	徳田文雄施設長	042-392-4800
担当者（男性）	小林祐貴支援員	042-392-4800
担当者（女性）	鈴木祥奈支援員	042-392-4800

#### 虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	黒須彩子主任支援員	042-392-4800
担当者	内田豪支援員	042-392-4800